

空調機ペーパークラフトをつくろう

このペーパークラフトは、今年発売された日本キャリアのビル用マルチエアコンの新製品をモデルにしています。実際の製品の特徴である前面ファンや本体形状を再現しながら、楽しみながら組み立てることができます。



用意するもの

はがき程度の厚紙(A4サイズ)、木工用ボンド(速乾性がおすすめ)、ものさし、はさみ、ボールペン(折り線をつける際に使用)、カッティングボード(もしあれば。ボールペン使用時やボンド塗布時の机汚れ防止に役立ちます)

作り方(概要:くわしくは「組立説明書(P2～)」をご覧ください)

1. ダウンロードした型紙をA4の厚紙に印刷します。
2. 実線に沿ってはさみで切り抜きます。
3. 点線部分に沿って折り目をつけます。
4. 木工用ボンドを使って順番に貼り合わせ、組み立てます。

印刷・作業時のポイント

- ・型紙(P12～13)はA4サイズの厚紙(ケント紙厚口など、家庭用プリンター対応OKで毛羽立ちのない用紙がおすすめ)に印刷してください。
- ・型紙を折る際は、ものさしを当ててボールペンで折線の上をなぞり癖付けをし、ものさしで抑えながら折るときれいに仕上がります。
- ・木工用ボンドは、用紙の切片同士を貼り合わせるときは、紙の切れ端などを使ってできるだけ薄めに塗布するとうまく貼れます。のりしろがある場合は、ボンドのノズルから直接塗布してもOKです。

安全にお楽しみいただくために

- ・小さなお子様は必ず大人と一緒に作業してください。
- ・作業は安定した場所で行い、手元に十分注意してください。

みんな、ぜひ
夏休みに挑戦
してね！



空調発明から124年
日本とともに歩んでもうすぐ100年

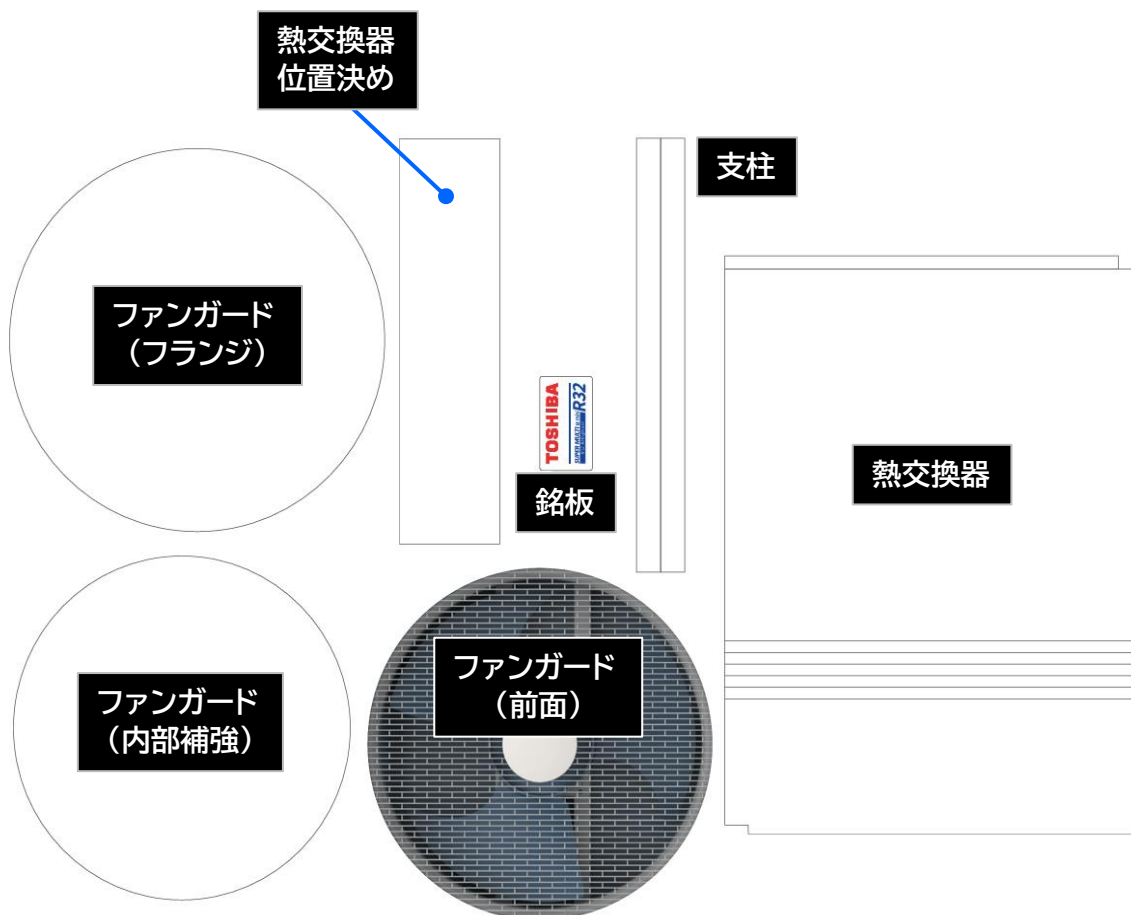
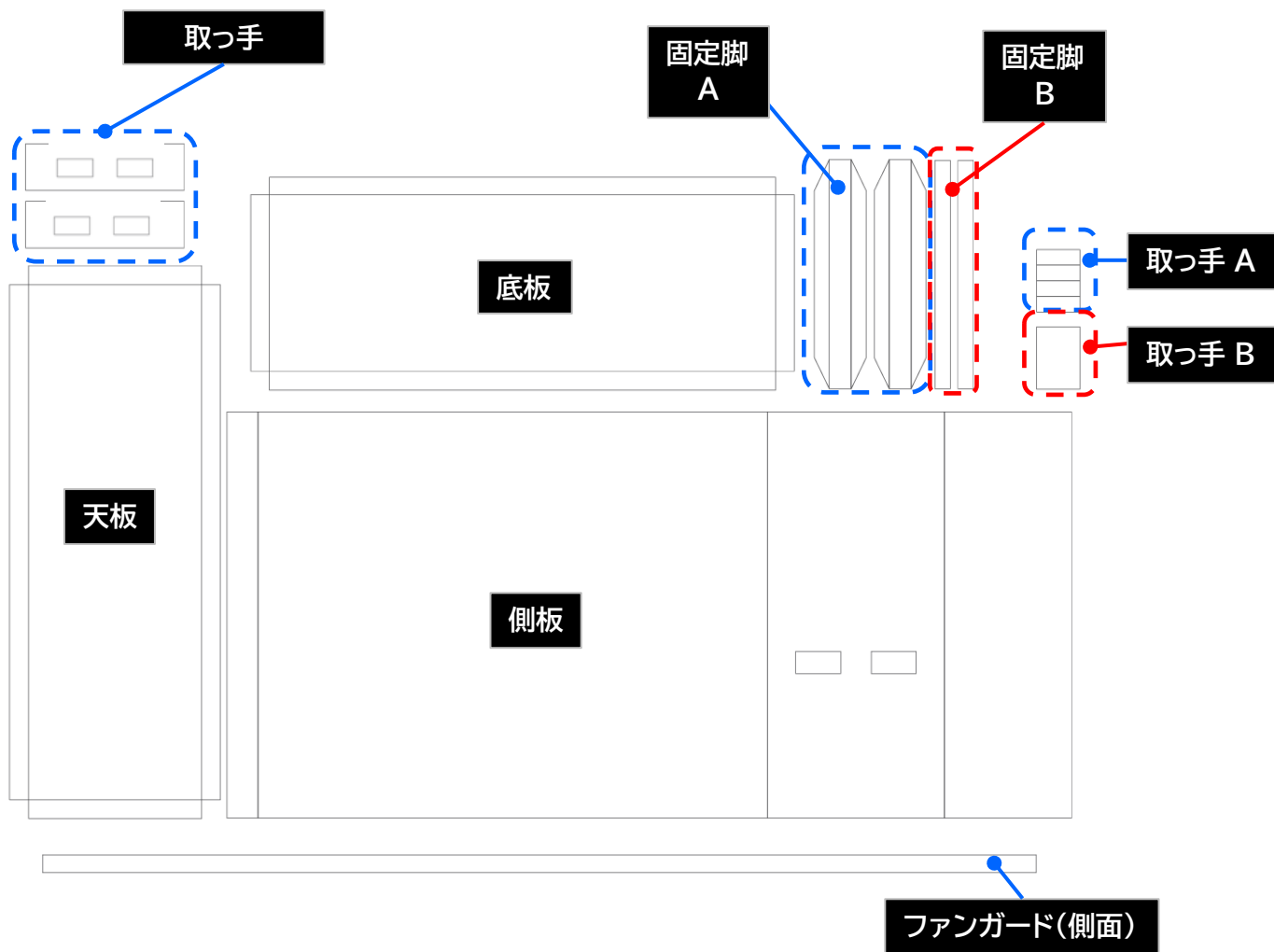
ペーパークラフトで作る日本キャリアの空調製品

組立説明書

ビル用マルチ空調システム

SUPER MULTI u mini R32





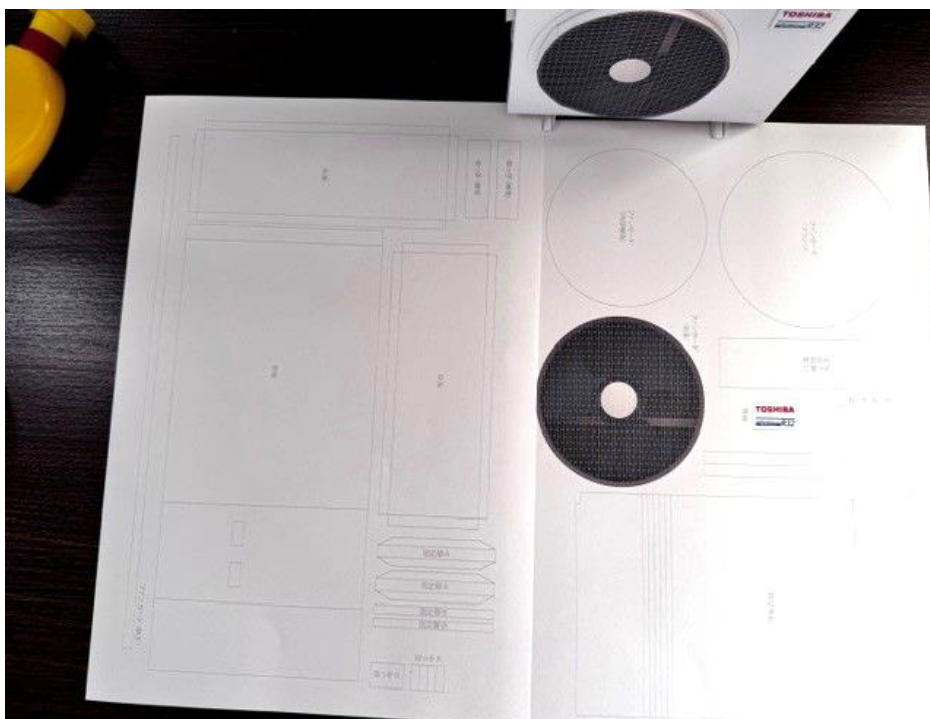
用意するもの

- はさみ(紙を切るのに使用します)
- ものさし(カットした紙を折る際に使用します)
- 木工用ボンド(製作時間短縮には速乾性のものがおすすめ)
- ボールペン(紙を折る前に折線をなぞって癖付けするのに使用します)
- 厚口のA4用紙2枚(家庭用プリンタにも対応でき、毛羽立ちしにくいケント紙厚口などがおすすめ)
- カッティングボードなど(もしあれば。ボールペン使用や木工用ボンド塗布の際の机汚れ防止に使用します)

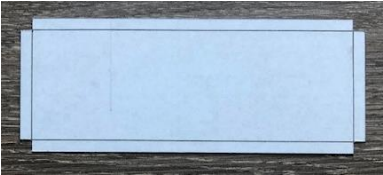
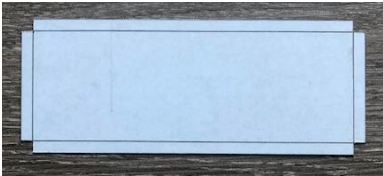


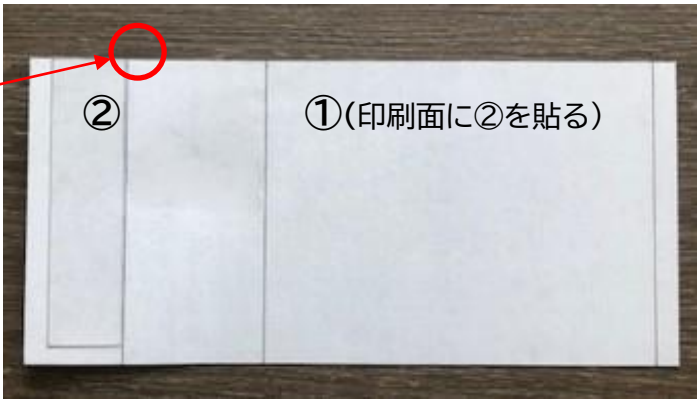
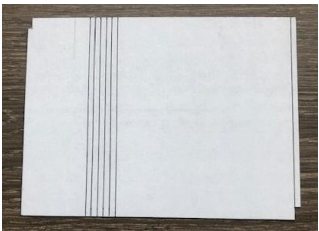
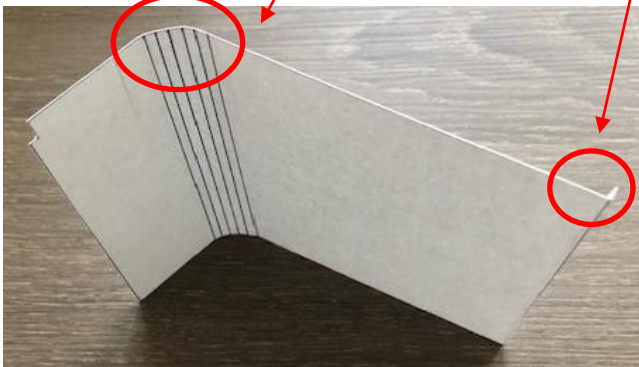
事前準備

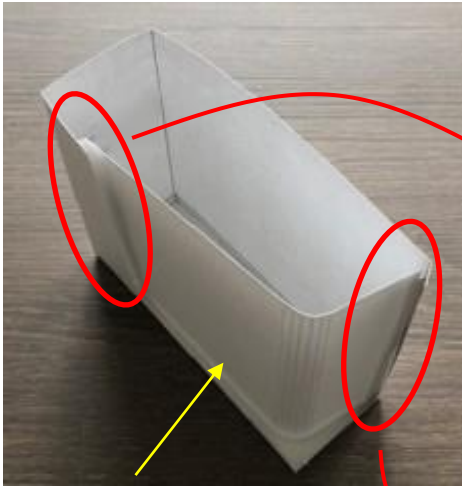
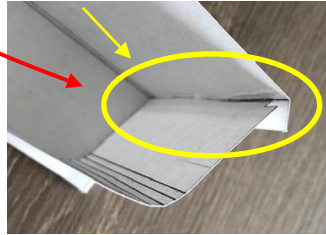
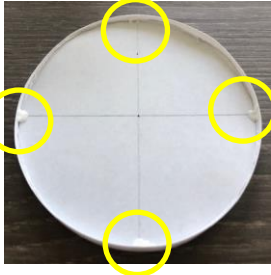
- 厚口のA4用紙2枚にP12,13の型紙を片面印刷しておいてください

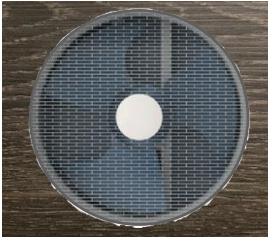
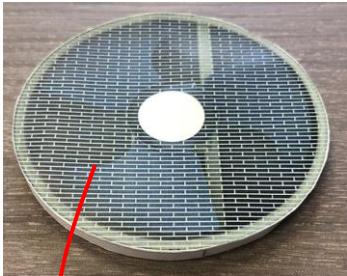
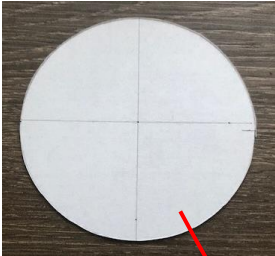
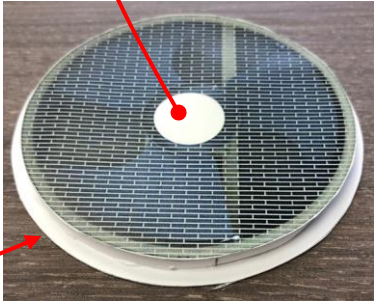
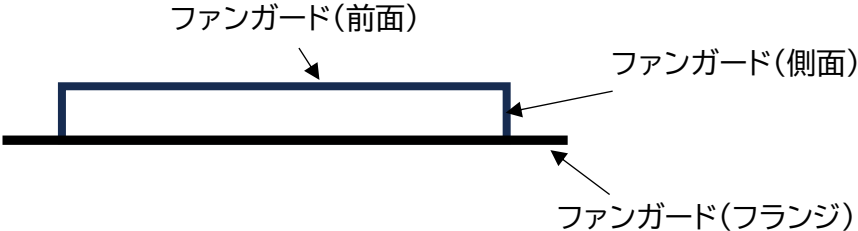


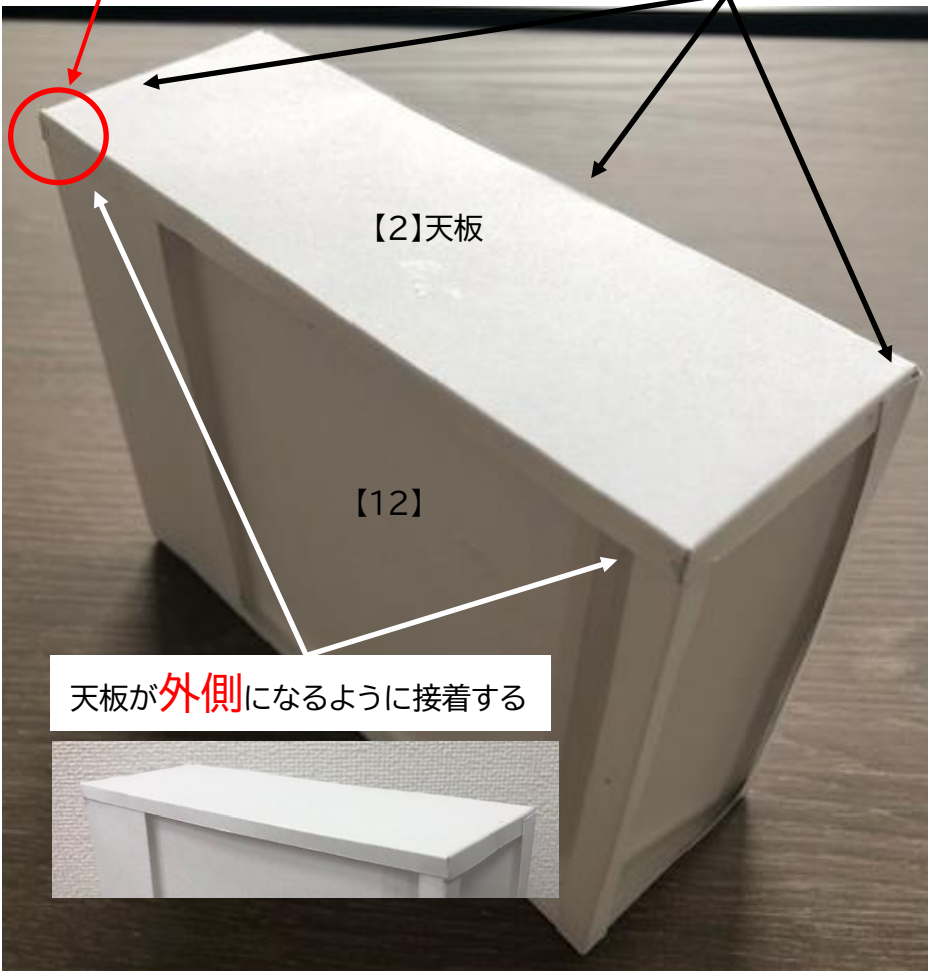
組み立て手順

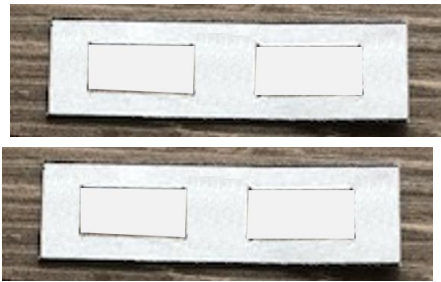
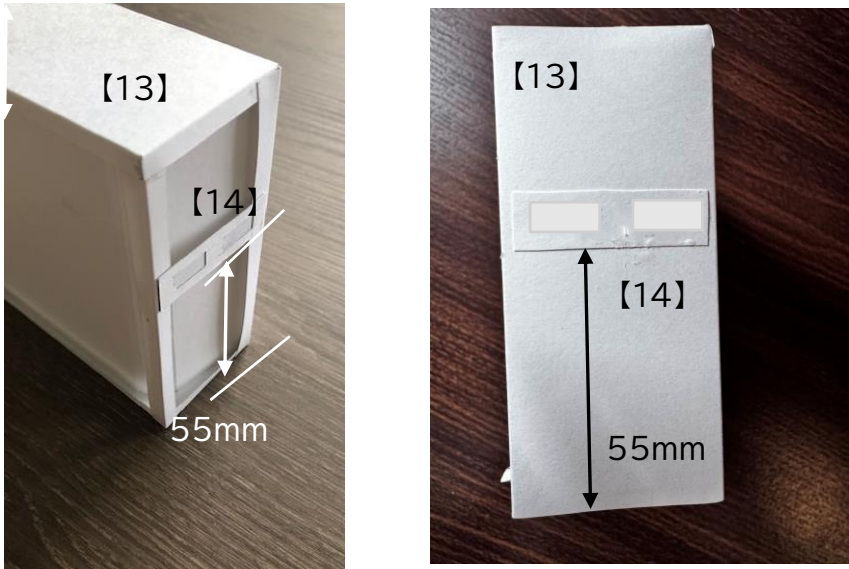
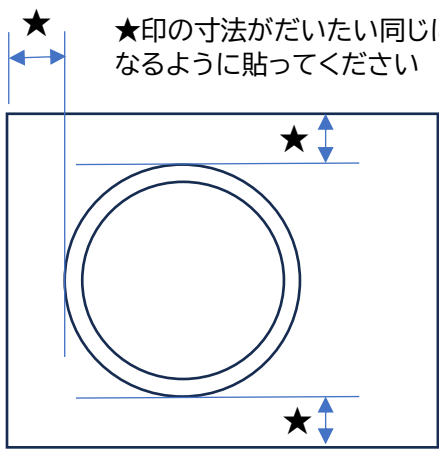
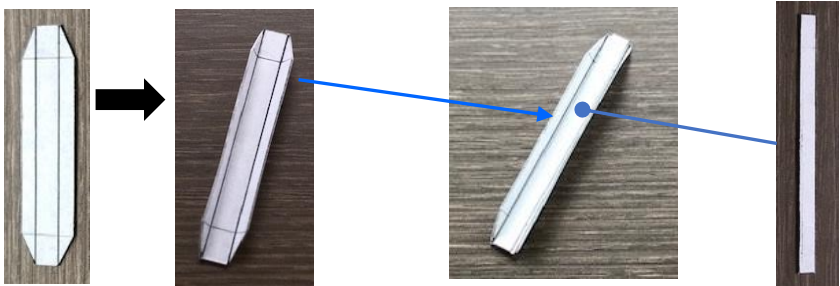
No.	作業名	手順
【1】	底板を作る	「底板」を切り出します  四方を印刷側に折り曲げて、四隅(黄色部分)を接着します  四隅の接着の前には 折り曲げをしっかりね。 ボンドは薄めにつけると早く 乾いて接着しやすいです。
【2】	天板を作る	「天板」を切り出します  四方を印刷側に折り曲げて、三隅を接着する(赤丸印は接着しない)  
【3】	側板を作る	①「側板」を切り出します  ②「熱交換器 位置決め」を切り出します 

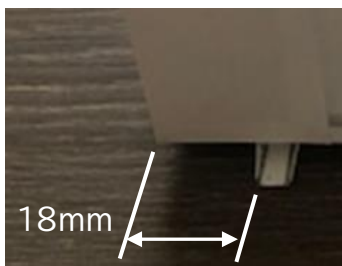
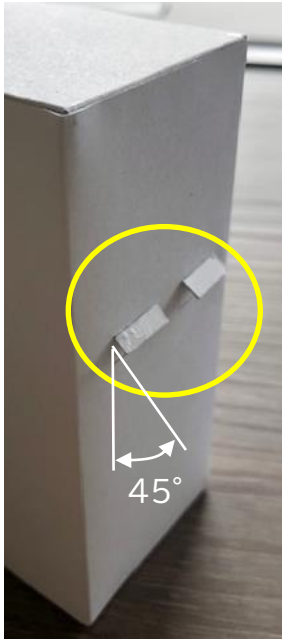
No.	作業名	手順
【4】	側板を作る (つづき)	①、②を貼り合わせます ②は①の折り曲げ線に角(赤丸)を合わせて貼ってください。その際、折り曲げ線には乗り上げないようにご注意ください。 
【5】	側板を折る	「側板」の印刷面側に折ります 
【6】	底板に側板を付ける	【1】と【5】を貼り合わせます 
【7】	熱交換器を作る	「熱交換器」を切り出します  曲げ線をボールペンでなぞり、曲げやすくした後、印刷面側に円弧状に曲げてください 印刷面側と反対側に折ってください 

No.	作業名	手順
【8】	熱交換器を取り付ける	【6】に【7】を取り付けます 「熱交換器 位置決め」の端に、「熱交換器」の端を合わせて貼ります。   「側板」の曲げ位置に合わせて「熱交換器」の端を貼ってください  「熱交換器」の端は「底板」に合わせます。 (合わせ目は突き当てるだけで、接着はしないでください)
【9】	ファンガードを作る	「ファンガード(側面)」を切り出します  鉛筆などに巻いて引き、巻きくせを付けて、端を接着します   両端を押さえてじっと我慢。 ここを乗り越えるとゴールが見えてくるからがんばって！  「ファンガード(内部補強)」を切り出し、「ファンガード(側面)」の輪の内側にはめ込みます(ファンガードの円形を保つためです) 2つの部品が外れないように、4か所、接着剤を点付けします    はめ込みがきつい場合は「ファンガード(内部補強)」の外周を少しずつ小さく調整してください

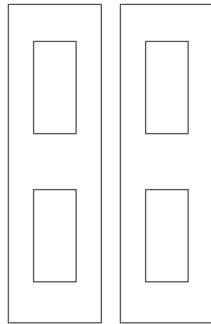
No.	作業名	手順
【10】	ファンガードを作る（つづき）	「ファンガード(前面)」を切り出します  【9】の「ファンガード(側面)」の端に接着剤を付けて「ファンガード(前面)」をのせて接着します    「ファンガード(フランジ)」を切り出します  「ファンガード(側面)」の端に接着剤を付け、「ファンガード(フランジ)」の中央にのせて、接着します  ファンガードの完成品を真横から見ると、どこから見ても、下の形に見えます 
【11】	支柱を作る	「支柱」を切り出し、印刷面側に折ります  

No.	作業名	手順
【12】	支柱を付ける	【11】は【8】の底板の外側に貼ります(角を合わせて貼ってください)   外側
【13】	天板を付ける	【12】の上面に、【2】の天板をのせて、他の部品と接しているところを接着します ●手順の【2】で、接着していなかった天板の角の位置に注意してください ●天板の接着面は下図のような合わせになります。(接着前に合わせを確認)  天板の接着していなかった角  天板が内側になるように接着する  【2】天板 【12】 天板が外側になるように接着する 

No.	作業名	手順
【14】	取っ手(取付板)を作る	「取っ手(取付板)」2つを切り出す 
【15】	取っ手(取付板)を本体に付ける	【13】に【14】を貼る。取付板の下部を本体下部から55mmの位置に貼ります 
【16】	ファンガードを付ける	【15】に【10】を貼ります  
【17】	固定脚を作る 2個作る	「固定脚 A」を切り出し、印刷面側に両端を折ります 「固定脚 B」を切り出し、印刷面側を折った「固定脚 A」に貼ります 

No.	作業名	手順
【18】	固定脚を取り付ける	本体に【17】固定脚を貼ります   
【19】	取っ手を作る	「取っ手 A」と「取っ手 B」を切り出し、重ねて貼り、4分割します 
【20】	取っ手を付ける	目印(長方形)に合わせ、【19】を印刷面を裏にして、下向き45°の角度で貼ります  
【21】	銘板を貼る	銘板を切り出し、組立説明書表紙の図を参考に本体に貼れば完成です。   おつかれさまでした！

取っ手(取付板)



底板



固定脚A



固定脚A



固定脚B



固定脚B



取っ手A



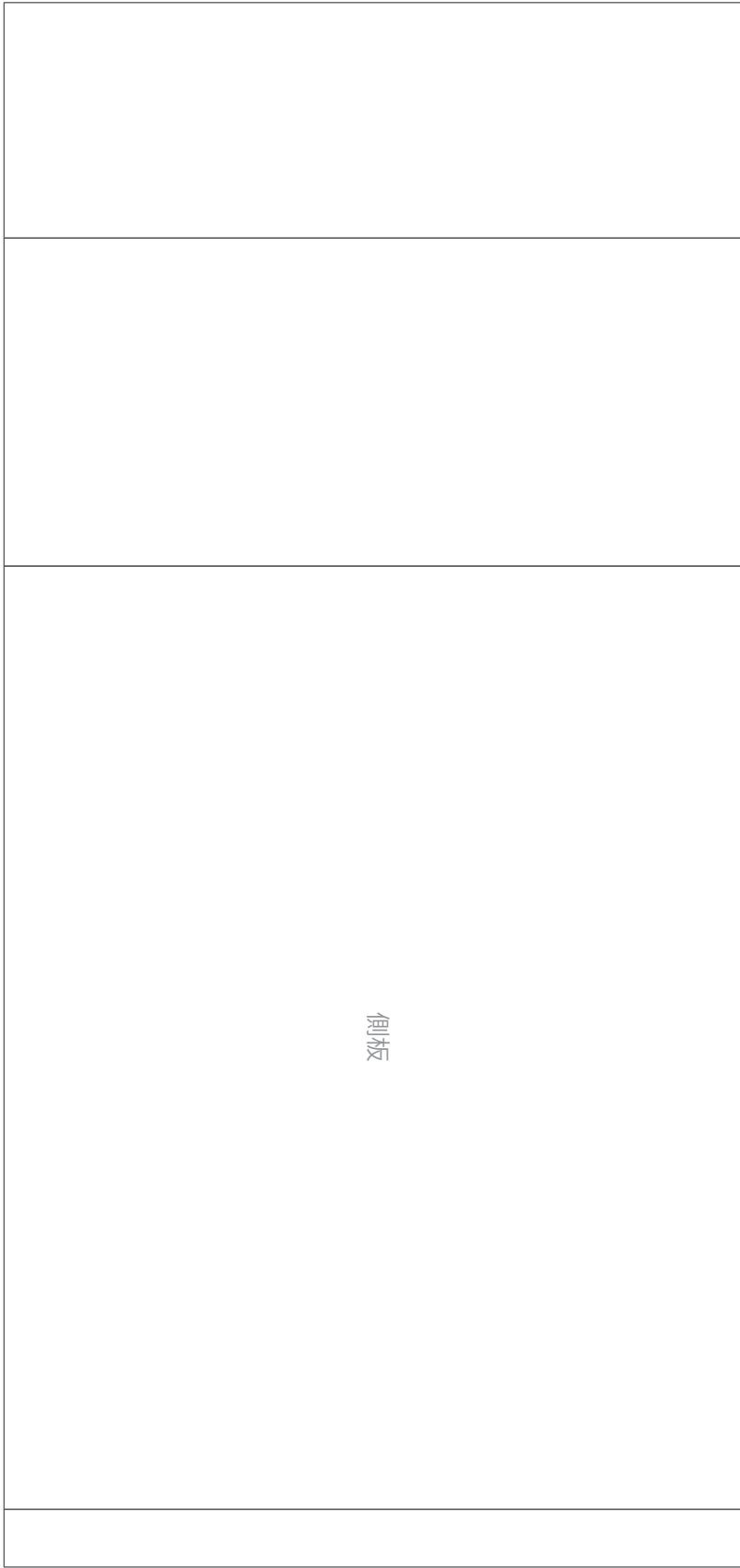
取っ手B



天板



側板



フアンガード(側面)



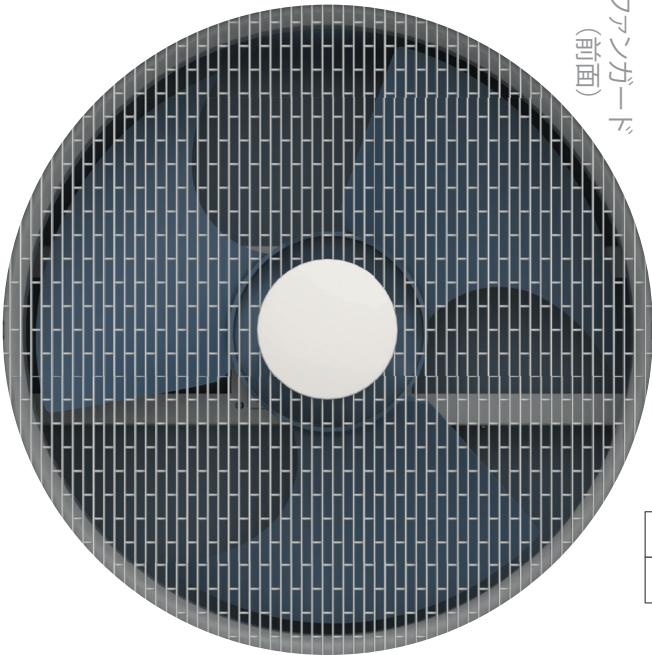


ファンガード
(内部補強)



ファンガード
(フレンジ)

ファンガード
(前面)

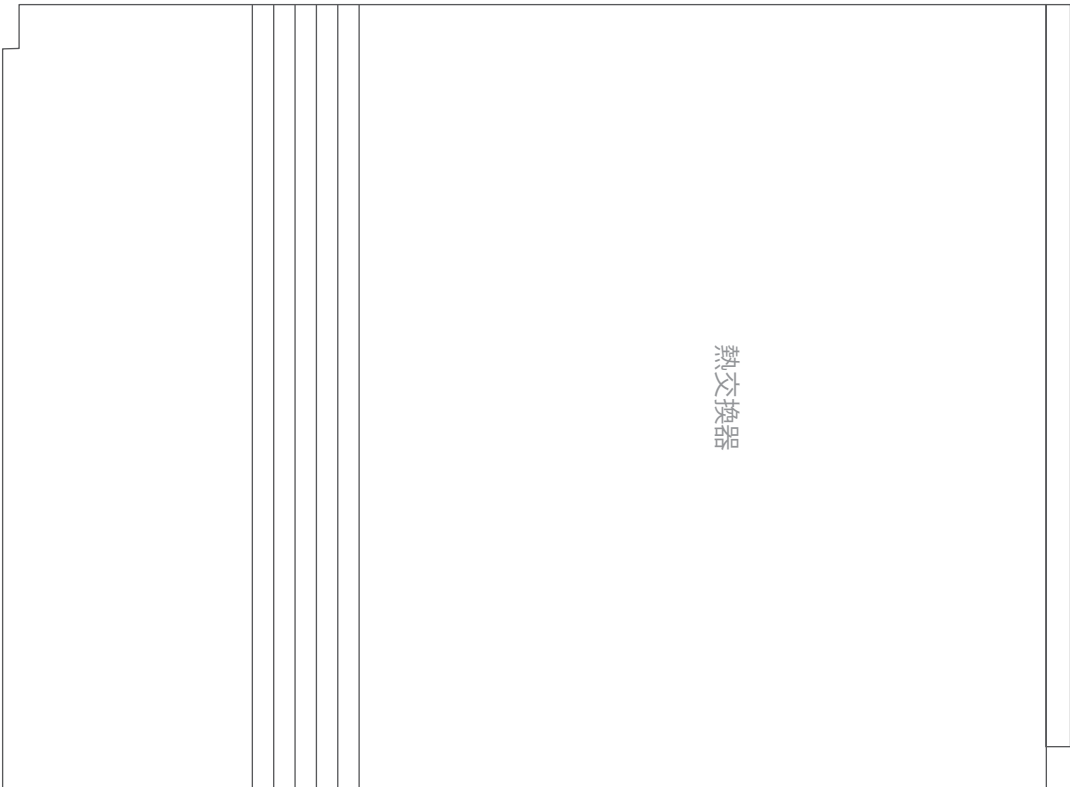


熱交換器
位置決め

銘板



支柱



熱交換器